

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
CEDLR13350		5	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	前学期	その他	地域共創研究科地域共創専攻
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
C00516001	クリエイティブ・エリア・スタディーズ	2	
担当教員[ローマ字表記]			
スプリー ティトゥス [Titus Spree]			

授業の形態

講義、演習又は実験、実習、実務経験講師

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、フィールドワークなど学生が体験的に学ぶ、学生が文献や資料を調べる

授業内容と方法

芸術とデザインの観点から地域や地方とそれぞれに影響を与えるグローバルな動きをテーマにして、ローカル（沖縄）とグローバルな場面が両方含む横断的な研究を行う。

研究した内容を元に特定のエリアでプロジェクトの実践を行う。

URGCC学習教育目標

自律性、社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、問題解決力、専門性

達成目標

- ・ 様々な課題に関する学術的な分析する力と同時に感覚や感性を活かす総合的・多段的な見方の発展。
- ・ 特定の課題・研究テーマを見つけ出し、自ら研究の計画を立て、研究テーマに適用な取り組み方の発展。
- ・ 環境や社会といった複雑なテーマについての理解や意識を深める力の発展。
- ・ 表現・対話の可能性について体験し、研究や制作活動での活かし方。

評価基準と評価方法

受講生それぞれの特性を把握しながら、研究のプロセスを総合的に評価。

テーマ設定、研究の取り組み方（問題定義ができているかどうか、またテーマに適用な研究プロセスを構成しているか） 30%

研究の行方、情報収集、調べ方、社会性（自律的に研究を進めているか、社会のリアリティとのつながり） 30%

論文・実践プロジェクトの構成・制作、またそれに関する授業の中でのプレゼンテーションとディスカッション 40%

履修条件

特になし

授業計画

- 1- 3回目 クリエイティブ・エリア・スタディーズにおいて重要な事例や先行研究について調べ、中心的なキーワードや概念について議論する。
- 4- 7回目 受講生が自ら自分の研究・プロジェクトテーマを設定し、独自の研究アプローチを展開する。
- 8- 14回目 指導教員と議論しながら、論文または実践プロジェクトの制作・実施活動を行う。
- 15回目 最終プレゼンテーション。

■ ■ 事前学習

授業のテーマに関して広く探究し、自分自身の研究に関して自律的に資料を収集し、事例などを調べる。

■ ■ 事後学習

授業で行ったディスカッションをリフレクションし、自分の研究でどう活用できるかについて考える。

■ ■ 教科書にかかわる情報

■ ■ 教科書全体備考

特になし

■ ■ 参考書にかかわる情報

■ ■ 参考書全体備考

特になし

■ ■ 使用言語

日本語

■ ■ メッセージ

■ ■ オフィスアワー

木曜日 14:40~16:10 (事前の要約は必要)
教育学部 501室

■ ■ メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

■ ■ URL

<http://titusspree.com/>